

ロジ丸ビジネスレター

発行日 2014年10月14日

平置倉庫のロケーション管理

ハイライト:

- ロケーションラベル
- 平置き倉庫のロケラベル
- ロケラベルと現品票を関連付けて平置き管理の使い勝手を向上

いつもお世話になっております。

今回は平置き倉庫のロケーション管理についてです。

平置き倉庫では、ロケーションを表示する札をどこに取り付けるかが問題になります。今日は、その取扱い方についてです。

ロケーション表示ラベル

ロケーションを表示するラベルは、番地を表示する部分、ハンディ端末などがスキャンして登録するバーコードやQRコードで成り立っています。WMSで管理していますとバーコードやQRコードをスキャナーで読ませるためにどこに貼り付けるかが必ず問題になりますので、いくつかの事例をご紹介します。

床に貼る

床に貼るとすぐにはがれてしまうといわれませんが、貼る場所、取り扱いを徹底するだけで1年以上持ちます。

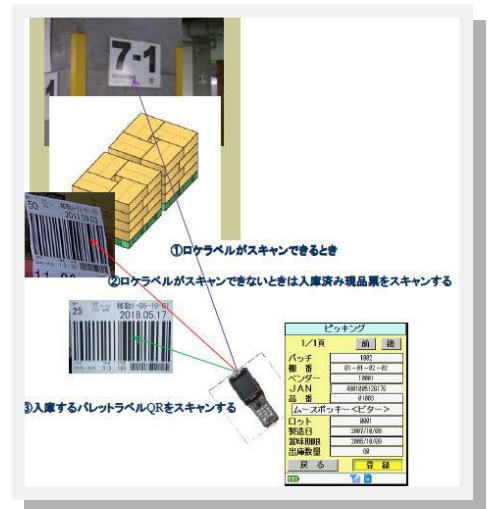
ゾーン管理として

柱や、壁、天井のロケラベルを設置します。一般に平置きは商品の移動が多いのでこの管理方法が適しています。

現品票とロケーションを関連付ける

はじめの入庫時は、ロケーションの壁に貼っ

現品票がスキャンできない場合は、そこに入庫済みの現品票をバーコードをスキャンすれば、ロケーションが入力できるようになります。



たロケーションラベルをスキャンして入庫しますが、そのロケラベルがスキャンできないときは先に入庫している商品の現品票をスキャンして入庫する方法です。WMSの機能によりますが、この機能を装備することで、飛躍的に平置き管理の精度と作業効率が向上するなどメリットがあります。

詳細が必要な時は西田までお問い合わせください。

発行

神戸市中央区下山手通5丁目5-8

株式会社エス・エル・シー

発行責任者 西田 玲

Mail rnishida@slcweb.net

TEL 078-367-7790